



市長記者会見資料
平成 26 年 7 月 1 日
生活環境部地域安全課

ハイブリッドトラム実走事業の事業概要について

1 事業の趣旨

環境意識の高まりから、公共交通においても環境負荷を低減するための取り組みが求められており、このような中、地域を支える公共交通である万葉線において、新しい鉄道技術を背景として開発された環境配慮型車両の実走試験調査に取り組むものである。

また、これに併せて、省エネルギー化の推進、市民の公共交通への理解・関心の向上を図るとともに、平成 27 年春の北陸新幹線開業のイベントとして、さらには、同年秋に万葉線沿線で開催される「第 35 回全国豊かな海づくり大会」の機運醸成を図るものとする。

2 実施主体

ハイブリッドトラム実走事業実行委員会（会長 高岡市長）

3 事業内容

(1) ハイブリッドトラム実走事業オープニング記念式典

- 実施日 7月21日（月・祝）
- 場 所 万葉線高岡駅
- 内 容 ・出発式（保育園児による万葉線体操、テープカット）

(2) 電車フェスタ

- 実施日 7月21日（月・祝）
- 場 所 万葉線株式会社車庫周辺
- 内 容 ・ハイブリッドトラム、ドラえもんトラム、アイトラム、ネコ電車など人気車両を並べて自由見学、写真撮影会、車両説明などを実施
・グッズ販売、記念品配布など

(3) ハイブリッドトラム試乗会

- 実施日 7月22日～8月13日
- 場 所 ①高岡駅発～米島口着、②米島口発～越ノ潟着、③越ノ潟発～米島口着、④米島口発～高岡駅着 計4区間
- 内 容 ・一般公募などにより募集した参加者の試乗（1区間あたり最大20名）
・車両の特徴、技術内容等について、車内で説明

(4) 鉄道技術講演会

○実施日 8月2日(土) 10:00~12:00

○場 所 高岡商工ビル8階会議室

○内 容 ・第1部 10:00~10:45

「ハイブリッドLRVの概要・動向とHi-tram(ハイ!トラム)の実績」

講師:(公財)鉄道総合技術研究所主管研究員 小笠正道氏

・第2部 11:00~11:45

「ハイブリッドトラム縦横無尽~未来の高岡・射水の鉄道ネットワークを空想する」

講師:鉄道ライター 土屋武之氏

(5) 親子で学ぶエコ教室

○実施日 8月5日(火)~7日(木)

○場 所 高岡駅発(高岡駅~米島口)、万葉線株式会社

○内 容 ・小学校の児童とその保護者を対象にハイブリッドトラムの試乗会

・万葉線株式会社において、環境保全のための公共交通の利用、市民ができるエコ活動などについて説明

・エコ活動体験

4 高岡市・射水市イベントとのタイアップ

○高岡七夕まつり(8月1日(金)~8月7日(木))

・周囲が歩行者天国となる末広町電停にハイトラムを停車させ、自由見学(18:00~20:30)

○富山新港新湊まつり(7月27日(日))

・メイン会場の近隣となる越の潟電停にハイトラムを停車させ、自由見学(15:00~18:00)

5 各種団体との連携

○RACDA 高岡

・中部地区路面電車サミット(7月26日(土))参加者を対象に試乗会を実施

【担当】 地域安全課 地域交通担当 TEL20-1139

(内線 706)